

来て見て永平寺町

# 観光ボランニュース

永平寺町観光ボランティアガイドの会 広報紙 第10号

平成30年8月17日 発行

<発行元>

永平寺町観光ボランティアガイドの会  
永平寺町松岡神明3-107 (永平寺町観光物産協会内)

TEL (0776) 61-1188

## 松岡十二曲りを案内して

この度、JR西日本発行の体験冊子「ふくのね」に十二曲りボランティアガイドの掲載をさせていただき、5月と6月に数組の方々を案内しました。

えい坊館を拠点に十二曲りを主として藩政期の名残がいっぱい詰まった街並みを歴史や名前の由来などを説明している中、「松岡生まれやけどこんなこと知らんかったわ」と皆の声。

天龍寺ではおみくじを引いて一喜一憂。昌蔵寺で梵鐘の歴史に触れ、内水面総合センターを見学した後、九頭竜川の堤防では、自然豊かな山々や、学園都市を一望して、歴史と自然にあふれた松岡に感動している間にえい坊館に帰ってきました。

実践していく中で学ぶことも多々あり、観光ガイドとして何事にも今以上に研鑽を重ねなければ感じました。



## 九頭竜川鳴鹿大堰

九頭竜川が福井平野に入る鳴鹿付近に、用水を取り入れるための堰が鳴鹿大堰です。堰は平安時代後期に十郷用水の開削時に作られ、江戸時代には、松丸太の越中三叉などの堰で大水のたびに修復などをし、明治に入り、九頭竜川改修が行われるまで、このような状況が続き、2・3年に一度は大洪水に悩まされていました。昭和のはじめ、十郷大堰の6ヶ所の用水取り入れ口を統合する改修構想がありました。しかし、太平洋戦争のため着工には至りませんでした。ところが、太平洋戦争後、経済復興と食糧増産や福井農民の粘り強い陳情で、「国営九頭竜川農業水利事業」が採択され昭和22年から事業が実施され、ついに昭和30年に8年の歳月を要し、可動堰を5門備えた273mの堰堤と左右岸の幹線水路を有する夢の鳴鹿堰堤（鳴鹿頭首工）が完成しました。そして6ヶ所あった堰はすべて統合され、左岸、右岸における水の必要量も算出、合理的な水の配分が可能となりました。その後、昭和39年から始まる「第三次国営九頭竜川農業水利事業」により固定堰は可動堰に改良され、昭和55年からは余剰水を福井市の上水道へ供給を行うようになり、さらに、平成4年から老朽化が著しいことなどから、頭首工の直下流に新しい可動堰を建設する「鳴鹿堰堤改良事業」が本格的に着手され、平成16年に完成しました。堰柱は、鳴鹿の「鹿」をイメージしたもので、堰には、数種類の魚道が設置され、さらに効率的な水運用と環境改善が図されました。これが、現在の九頭竜川鳴鹿大堰です。

### 【堰の概要】

- ①位置：左岸 吉田郡永平寺町法寺岡 右岸 坂井市丸岡町東二ツ屋
- ②長さ：311.6m ③湛水延長 上流1,740m ④総貯水容量667,000m<sup>3</sup>
- ⑤改良総事業費 約446億円 ⑥期間平成4年11月～16年3月

(参考資料：北陸農政局、福井河川国道事務所、NPO法人ドラゴンシリバー交流会)

## 上志比地区名所案内

上志比地区の吉峰区には曹洞宗大本山永平寺開祖道元禅師入越最初の道場として名高い「老梅山 吉峰寺」があります。

藤巻区には、本願寺第五世綽如上人の三男、周覚上人を開基とし、応永13年(1406)の創立の「華厳閣大谷山 興行寺」があります。

また、清水区にある赤井家の「馬上門」は殿様が馬に乗ったまま通ることができる門で、福井藩主の殿様松平治好公が訪れたと古文書に記されています。他にも弁財天白龍王大権現「へび神様」は商売繁盛の神様として人気のスポットです。



このように、上志比地区には歴史ある名所が多くあります。

道の駅禅の里を拠点として、ボランティアガイドがご案内いたします。一度訪れてみませんか？

## サロンでの勉強会が行われました

サロンで勉強会



春の日差しが訪れる3月5日松岡芝原1丁目会館において芝原お茶会の皆様と観光ボランティアガイドの会会員による勉強会が行われ、総勢40名が参加しました。

勉強会では、松岡藩の城づくりの時の道、十二曲りの案内と城下町の面影を残した町中散策の思い出の道をたどり遠い昔の鎧物づくり、お酒づくり、竹細工、殿様の屋敷跡、それに、芭蕉も訪れた天龍寺、美人になる言い伝えのある摂取寺の物語などを会員の皆様は真剣に聞いて下さいました。話を弾ませて午後のひとときを抹茶とお菓子をいただき楽しく過ごしました。ありがとうございました。

## 観光ボランティアガイドの会では会員を募集しています！

永平寺町ボランティアガイドの会は、毎月第2水曜日、9：30から会員が集まり、眞面目に楽しく会の活動などについて話し合っています。ボランティアガイドに興味のある方、私達と一緒に活動をしてみませんか？

### 【お問合せ先】

永平寺町観光ボランティアガイドの会 事務局（永平寺町観光物産協会内）  
TEL：0776-61-1188 FAX：0776-61-1186  
E-mail：info@eiheiji.jp



福井旅の体験手帖「ふくのね」にガイドと歩く「松岡十二曲り」のまち歩きコンテンツが、掲載されました！松岡藩の旧街並みを散策して、福井の歴史に触れてみませんか？

下半期版（10-3月）には、永平寺地区、上志比地区的ガイドも登場予定です。

みなさまからのお申込みをお待ちしております。

### 松岡十二曲りまち歩きガイド

[日 程] 4～9月 毎月第2土曜、第4日曜13：00-14：30

[案内料] 1名あたり100円 [集 合]えい坊館

[予 約] 7日前までに事務局まで



ボランティアガイドについてのお問合せ・お申込みは事務局まで。  
永平寺町観光ボランティアガイドの会 事務局（永平寺町観光物産協会内）